

2026年1月7日

株式会社博報堂DYホールディングス  
株式会社博報堂テクノロジーズ

**博報堂DYホールディングス、博報堂テクノロジーズ、  
グローバルAI企業BRAHMA AIと共に、最新AI技術を活用した  
「次世代バーチャルヒューマン」を開発  
—第一弾として、「バーチャル『美空ひばり』」が活動開始—**

株式会社博報堂DYホールディングス（東京都港区、代表取締役社長：西山 泰央、以下 博報堂DYホールディングス）と株式会社博報堂テクノロジーズ（東京都港区、代表取締役社長：中村 信、以下 博報堂テクノロジーズ）は、先進AI企業であるBRAHMA AIと共に高精細な「次世代バーチャルヒューマン」の開発に着手し、第一弾として、「バーチャル『美空ひばり』」を実現いたしましたのでお知らせいたします。



自然な見た目や所作や話し声を兼ね備えた「次世代バーチャルヒューマン」が誕生し、新たなデジタル表現やコンテンツ制作の可能性を切り拓きます。

#### ■ 背景／課題

これまで、実在する人物をバーチャルヒューマンとして再現する際に、「極めて写実的な顔の再現」と「自然で感情豊かな声」を同時に実現することが難しく、多くの試みが人工的な印象や違和感を覚えてしまう、いわゆる「不気味の谷」を超えないといふ制作の課題を抱えていました。こうした課題を受け、博報堂テクノロジーズとBRAHMA AIは、AIで生成した映像と音声を統合し、“リアルな存在感”の再現を目指したバーチャルヒューマンのAI映像制作の実証実験を行いました。第一弾として、美空ひばりさんの過去の映像と音声データを基に、BRAHMA AIの映像生成技術(ATMAN)と音声生成技術(VAANI)を活用した実証実験を通じて、バーチャルヒューマン美空ひばりのAIモデル開発を行いました。独自の機械学習フレームワークによる先進的なモデル構造により、高い写実性と制御性を備えたバーチャルヒューマンのリアルタイム映像生成にも対応します。

また、本プロジェクトは、株式会社ひばりプロダクションの全面的なご協力を得ることで実現しました。

## ■ 開発の成果

美空ひばりさんの過去映像および音声を基に独自の AI モデルで開発された「バーチャル『美空ひばり』」は、2026 年 1 月 7 日（水）・8 日（木）に放送される BS 日テレの大型特番、「令和に甦る美空ひばり～今日の我に明日は勝つ～」に登場します。番組内では、現代のアーティストたちと「バーチャル『美空ひばり』」がシームレスに共演し、新たな演出の可能性を見出します。

## ■ 今後の展望

今後も博報堂テクノロジーズと BRAHMA AI は日本とアジアパシフィック市場におけるパートナーシップを強化し、バーチャルヒューマン技術を用いて、新しい映像表現の創出やビジネスの可能性を広げていきます。博報堂テクノロジーズは、博報堂 D Y グループの横断的な AI 専門家集団 HCAI Professionals の活動として、AI 関連各領域のプロフェッショナルが開発に携わりながら、社員一人ひとりの創造性を拡張し、クライアント企業のマーケティング活動の効率化と高度化をさらに支援する AI 開発を引き続き推進していきます。

<BRAHMA AI 会社概要>



社名：BRAHMA AI

代表者：Prabhu Narasimhan

所在地：160 Great Portland Street, London, United Kingdom, W1W 5QA

設立：2025 年

URL：<https://www.brahma.io>

BRAHMA AI は、「Mind<sup>2</sup>（マインドスクエア）」という“人間の知性を AI によって増幅する”思想を基盤に事業を展開する、AI コンテンツ制作企業です。高度な感情表現を可能にする高精細バーチャルヒューマンの開発を中心核に、AI 技術を通じて人間の創造性を拡張し、コミュニケーション領域および体験設計領域における企業のイノベーション創出を技術面から支援しています。

<“BS 日テレ”の周年記念・大型特別企画「令和に蘇る美空ひばり～今日の我に明日は勝つ～」>

[放送日時]

第一夜 1 月 7 日（水）よる 8 時～9 時 54 分放送

第二夜 1 月 8 日（木）よる 8 時～9 時 54 分放送

[放送局] BS 日テレ／BS 日テレ 4 K

[出演者] 司会：武田真一

ゲスト：市川由紀乃 三山ひろし 梅谷心愛 新しい学校のリーダーズ 加藤和也 / 五木ひろし

[クレジット] ©BS 日テレ

[番組 HP] <https://www.bs4.jp/reiwaniyomigaerumisorahibari/>

[PR TIMES] <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000759.000125910.html>

---

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 D Y ホールディングス グループ広報・IR 室 倉品・塚田 [koho.mail@hakuhodo.co.jp](mailto:koho.mail@hakuhodo.co.jp)

株式会社博報堂テクノロジーズ 広報担当 [hr-koho@hakuhodo-technologies.co.jp](mailto:hr-koho@hakuhodo-technologies.co.jp)